



多 JR臨時快速「20th 夢乗せる菊川」号・きくるマルシェ・JR東海さわやかウォーキング くの人々が深緑の菊川を満喫



1 菊川茶娘が務めた車内アナウンス 2 菊川茶娘が務めた車内アナウンス 3 到着を待ちわびる来場者 4 みんなで記念撮影 5 さわやかウォーキングスタート地点 6 多くの人でにぎわうマルシェの会場 7 買い物を楽しむ 8 伝統ある音色を響かせた潮海寺祇園お囃子

6月22日、JR臨時快速列車「20th 夢乗せる菊川」号が運行されました。JR東海が菊川市制20周年と深蒸し菊川茶GI登録1周年に合わせて運行したものです。およそ150人が乗車し、三島駅から菊川駅までの旅を楽しみました。

この日は、菊川駅をスタート地点とした「JR東海さわやかウォーキング」の開催に合わせ、プラザきくる周辺で「きくるマルシェ」も開催されました。参加者は到着した臨時列車を見学した後、良く晴れたさわやかな菊川をウォーキングし、きくるマルシェで買い物を楽しみました。マルシェでは、地元の焼き菓子などを販売する12店舗が出店したほか、赤レンガ倉庫前で潮海寺祇園お囃子のステージが披露され、会場を盛り上げました。

菊 動画撮影・編集講座 川の魅力を動画で発信

6月16日、プラザきくるで動画撮影・編集講座が開催されました。現在開催中の「市制20周年記念動画コンテスト」に合わせ市が企画。菊川出身の動画クリエイターの山本龍之介さんと、社会起業家の難波遥さんが講師となり、参加者16人がスマートフォンを使用した動画作成技術を学びました。参加者は、市役所周辺で撮影した動画を編集し、3時間程度で菊川市のPR動画を作成。作成後、それぞれの作品を見せ合いながら講評を行いました。



1 動画の撮影方法を学ぶ 2 撮影した動画をアプリで編集

自 令和6年度菊川市水防訓練 衛隊から水防を学ぶ

6月2日、菊川下内田地区河川防災ステーションで水防訓練が行われました。出水期の水害に備え水防作業技術の向上や水防体制の強化などを図ることが目的。5年ぶりにコロナ禍前の通常規模で開催され、水防団員や自主防災会などおよそ300人が訓練に参加しました。また、今年は西部地区初の試みとして陸上自衛隊9人が参加。自衛隊が、堤防の決壊を未然に防ぐ「土のうこしらえ工」「積み土のう工」のより強固な作り方のポイントを参加者に説明しました。



1 劣化を防ぎながら土のうを作成 2 叩きながら強固に積み